

三浦半島南西部沿岸の魚類－VI

工藤孝浩・山田和彦

Takahiro Kudo and Kazuhiko Yamada:

Fish Fauna along the Coast of Southwestern Area of Miura Peninsula- VI

Summary: Fish fauna along the coast of southwestern area of the Miura Peninsula were researched and 425 species has hitherto been recorded from the area since 1988. In the recent survey 25 species are newly recorded from the area from November 2002 to October 2004. Especially, the following 3 species are the first records from Sagami Bay: *Cheilodipterus macrodon*, *Abudefduf septemfasciatus*, *Eleutherochir opercularis*.

はじめに

筆者らは、伊豆半島石廊崎と房総半島洲崎を結んだ線以北のうち、観音崎－富津岬以北の東京湾を除く海域を相模湾と定義し、相模湾の魚類相を明らかにすることを目的とした一連の調査の一環として、1988年から城ヶ島を中心とした三浦半島南西部沿岸の水深10m以浅で主にスノーケリングによる魚類の目視観察調査を続けている。前報までに425種を報告したが(工藤・山田, 2003), その後新たに発見されて標本を収集することができた27種を追加報告する。また、工藤・岡部(1991)で標本未収集のまま報告したもののうち3種の標本が得られたので、あわせて報告する。

調査方法

本報告では、これまでの採集地に三浦郡葉山町森戸海岸と藤沢市片瀬西浜を加えた(図1)。調査方法はスノーケリングを主とし、徒歩による手網・投網採集を加えて、原則として水深10m以浅に出現した魚類を調査対象とした。調

査期間は2002年11月から2004年10月までの2年間で、城ヶ島長津呂以外での調査は不定期に実施したため、調査頻度は一定していない。また、補足的に漁業者が操業する刺網の漁獲物調査を行った。標本は生鮮時にカラー写真で撮影後、横須賀市自然・人文博物館魚類資料(YCM-P)として登録保管した。魚種名、分類学的配列および全般的な分布記録などは中坊編(2000)に、また幼期については沖山編(1988)に従った。

調査結果

本調査により、新たに27種が発見・採集され、合計で452種となった。今回新たに確認された種について、以下に目録として記述する。目録で使用した種の番号(426～)は、前報(工藤・山田, 2003)で記録した最後の番号に追録した。標本に関する記述は、種の番号、標準和名、学名、図版番号、登録番号、丸括弧内に標準体長(mmSL)(複数個体の場合は個体数および体長範囲)採集年月日、採集地、採集方法、採集者氏名の順に記した。

426. イタチウオ *Brotula multibarbata* (図2-1)

YCM-P 42409 (374.0mmSL), Sept. 26, 2004, 城ヶ島長津呂水深2m, スノーケリング, 山田和彦(以下, 山田) 南日本の浅海岩礁域に分布し、相模湾で比較的普通にみられるが、本調査が対象とする水深10m以浅に出現することは希である。三崎周辺の刺網(山田, 1990), 熱海(瀬能ほか, 1998)から記録がある。

427. ヒフキヨウジ *Trachyrhamphus serratus* (図2-2)

YCM-P 42417 (275.0mmSL), Apr. 9, 2003, 城ヶ島長津呂水深50cm, スノーケリング, 山田

南日本の水深15～100mの砂底・砂泥底に分布し、相模湾周辺では比較的普通にみられるが、本調査が対象とする水深10m以浅に出現することは希である。藤沢定置網(山田・工藤, 2001), 熱海(瀬能ほか, 1998)から記録がある。

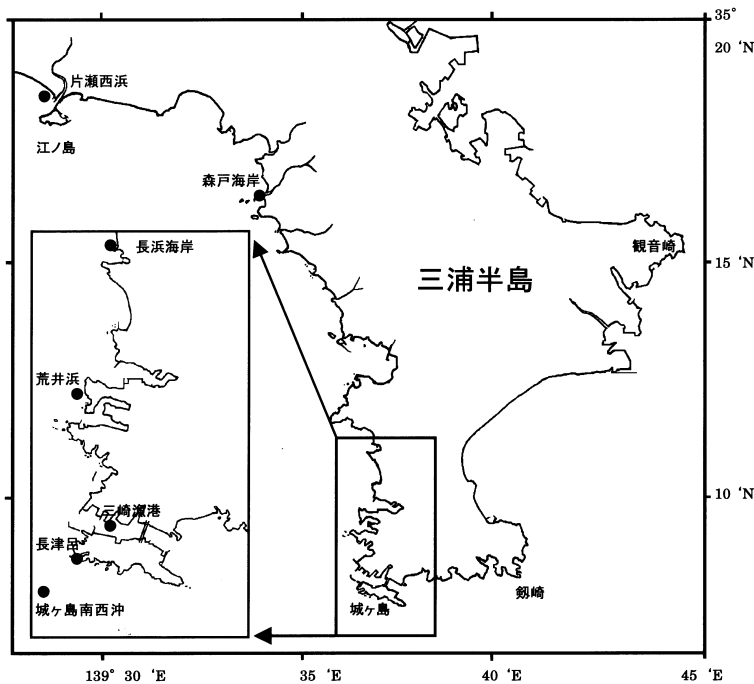


図1. 採集地点 (Map showing collection localities in investigation area).

428. **ダルマオコゼ** *Erosa erosa* (図 2-3)

YCM-P 42408 (95.0mmSL), Apr. 14, 2004, 城ヶ島南西沖水深 40 m, 刺網, 山田

本州中部以南の浅海域に分布し, 相模湾からは横須賀市佐島魚市場の水揚物(林・伊藤, 1974)から記録がある。標本個体は, 城ヶ島漁協所属刺網漁船の矢倉丸の漁獲物中から収集された。

429. **リュウキュウヤライシモチ** *Cheilodipterus macrodon* (図 2-4)

YCM-P 42407 (27.1mmSL), Aug. 24, 2004, 長浜海岸水深 2 m, スノーケリング, 工藤孝浩(以下, 工藤)

千葉県, 伊豆・小笠原諸島, 和歌山県以南に分布するとされ, 相模湾からは初記録となる。標本個体は, 2日間にわたって同じ岩棚の中に単独で定位していた。

430. **オニハタテダイ** *Heniochus monoceros* (図 2-5,6)

YCM-P 42385 (59.1mmSL), Nov. 19, 2003, 城ヶ島長津呂水深 1m, スノーケリング, 山田; YCM-P 42397 (31.3mmSL), Aug. 23, 2004, 長浜海岸水深 1.5 m, スノーケリング, 工藤

伊豆七島以南に分布し, 相模湾では横須賀市久留和・秋谷沿岸(林, 1982)から記録がある。本種は隠遁性が強く, YCM-P 42385 は岩盤に乗った大きな岩の間隙に1ヶ月以上定着していた。一方, YCM-P 42397 は岩壁に沿って遊泳しており, ごく幼期には隠遁性が弱い可能性がある。

431. **シチセンスズメダイ** *Abudefduf septemfasciatus* (図 2-7)

YCM-P 42400 (30.2mmSL), July 11, 2004, 城ヶ島長津呂 0.5 m, スノーケリング, 山田

静岡県以南の南日本に分布するとされ, 相模湾からは初記録となる。標本個体は岩場に単独で遊泳していた。

432. **タコベラ** *Oxycheilinus bimaculatus* (図 2-8)

YCM-P 42375 (71.4mmSL), Oct. 8, 2003, 城ヶ島長津呂水深 4m, 釣り, 斉木正一; YCM-P 42382 (80.1mm), Nov. 10, 2003, 三崎漁港水深 8m, 釣り, 岡部 久

相模湾以南の藻場域に分布し, 相模湾からは横須賀市天神島(林, 1995), 熱海(瀬能ほか, 1998), 下田市田の浦湾(林ほか, 1992)から記録がある。

433. **クロスジギンボ** *Aspdontus dussumieri* (図 2-9)

YCM-P 42184 (41.6mmSL), Nov. 3, 2002, 城ヶ島長津呂水深 2m, スノーケリング, 山田

相模湾以南の南日本に分布し, 相模湾からは三崎・下田市竜宮島(安田・松岡, 1962)から記録がある。

434. **ハナビヌメリ** *Paradiplogrammus enneactis* (図 2-10)

YCM-P 42197 (46.2mmSL), Aug. 25, 2003, 三浦市荒井浜アマモ場水深 1.5 m, スノーケリング, 山田

南日本のアマモ場・小石混じりの砂底に分布し, 相模湾では油壺湾内(瀬能, 2001)から記録がある。

435. **バケヌメリ** *Eleutherochir opercularis* (図 3-1)

YCM-P 42443 (2個体, 21.8, 49.0mmSL), July 24, 2003, 藤沢市片瀬西浜水深 1m, 投網, 工藤

北日本の外洋性沿岸波打際の砂底に分布するとされ, 相模湾からは初記録となる。標本個体は, 開けた大規模砂浜の碎波帯沖側の砂底で採集された。

436. **ハタタテヌメリ** *Repomucenns valenciennesi*

YCM-P 42175 (80.0mmSL), Dec. 29, 2002, 三崎漁

港水深 8 m, 釣り, 山田

石狩湾以南の各地内湾の泥底に分布し, 相模湾では天神島(林, 1995)から記録がある。

437. **ヌメリゴチ** *Repomucenns lunatus* (図 3-2)

YCM-P 42374 (2個体, 32.4, 36.7mmSL), Oct. 8, 2003, 葉山町森戸海岸水深 1m, 投網, 工藤

福島県から高知県沿岸のやや沖合の砂泥底に分布し, 相模湾からは藤沢定置網(山田・工藤, 1997)から記録がある。

438. **コマハゼ** *Luciogobius koma* (図 3-3)

YCM-P 42191 (29.6mmSL), July 19, 2003, 城ヶ島長津呂水深 0.5 m, スノーケリング, 山田

本種は青森県から山口県の潮間帯の潮だまりや小石堆積層に分布し, 三崎産の標本にもとづいて記載された(Snyder, 1909)。相模湾では田の浦湾から記録がある(東ほか, 1989)。標本個体は, 砂礫中からナンセンハゼ *L. parvulus*, シロクラハゼ *Astrabe lactisella* とともに採集された。

439. **ミズハゼ属の1種** *Luciogobius* sp. (図 3-4)

YCM-P 42389 (61.3mmSL), Mar. 4, 2004, 城ヶ島長津呂水深 0.5 m, 手網, 山田

標本個体は夜間に砂礫底を遊泳しており, 体色は一樣に淡褐色で無斑であり, 岩手県平田湾産(萩原, 2003)と同一の未記載種と考えられる。

440. **シロクラハゼ** *Astrabe lactisella* (図 3-5)

YCM-P 42186 (44.1mmSL), July 2, 2003, 城ヶ島長津呂水深 0.5 m, スノーケリング, 山田

本種は青森県から長崎県の転石下に分布し, 三崎産の標本にもとづいて記載されたが(Jordan and Snyder, 1901), 近年は相模湾からの記録がなかった。標本個体は, 礫中から採集された。

441. **シュンカンハゼ** *Callogobius snelliusi* (図 3-6)

YCM-P 42398 (42.6mmSL), Aug. 22, 2004, 城ヶ島長津呂水深 3m, スノーケリング, 山田

伊豆半島から西表島, 三宅島の岩礁・サンゴ礁に分布し, 相模湾では, 田の浦湾(林ほか, 1992), 油壺(古田土, 2001)から記録がある。本種は隠遁性が強く, 標本個体も砂地に接する岩穴の中から採集された。

442. **ベニハゼ属の1種** *Trimma* sp. (図 3-7)

YCM-P 42373 (13.5mmSL), Sept. 23, 2003, 城ヶ島長津呂水深 1m, スノーケリング, 山田

標本個体は, 相模湾では伊豆海洋公園(島田・吉野, 1994)から記録があるオオメハゼ *T. macrophthalma* に酷似するが, 頭部に鱗が分布することから区別され, 未記載種と考えられる。

443. **シジミハゼ** *Bathygobius peterophilus* (図 3-8)

YCM-P 42205 (28.8mmSL), Sept. 1, 2003, 森戸海岸水深 50cm, 投網, 工藤

千葉県から和歌山県, 奄美大島の砂底に分布し, 相模湾では平塚市須賀(明仁親王・目黒, 1980)から記録がある。標本個体は, 砂浜端部に位置する森戸川河口の導流堤の際で採集された。

444. **スジクモハゼ** *Bathygobius coccosensis* (図 3-9)

YCM-P 41989 (24.6mmSL), Sept. 28, 2003, 城ヶ島長津呂水深 0.5 m, 手網, 採集者: 山田博和

千葉県から与那国島, 小笠原父島の岩礁性海岸に分布

し、相模湾では天神島(林, 1995), 田の浦湾(東ほか, 1989)から記録がある。標本個体は、外海に面した岩礁のタイドプールから採集された。

445. イトヒキハゼ *Cryptocentrus filifer* (図 3-10)

YCM-P 42403 (24.8mmSL), Sept. 26, 2004, 城ヶ島長津呂水深2m, スノーケリング, 山田

富山湾・千葉県から九州の砂泥底に分布しテッポウエビ類と共生する。相模湾では天神島(林, 1995)から記録がある。標本個体は、スジハゼ *Acentrogobius pflaumii* が多くみられる砂底に定位しており、驚くとテッポウエビ類の巣穴に逃げ込んだ。次種とともに採集され、体色は瀬能監修(2004)の全長4cmの個体とよく一致した。

446. ダテハゼ *Amblyeleotris japonica* (図 3-11)

YCM-P 42404 (27.6mmSL), Sept. 26, 2004, 城ヶ島長津呂水深2m, スノーケリング, 山田

千葉県・対馬から鹿児島島のサンゴ礁域の砂底にテッポウエビ類と共生するとされ、相模湾では天神島(林, 1995), 田の浦湾(東ほか, 1989)から記録がある。

447. イトマシクロユリハゼ *Ptereleotris microlepis* (図 3-12)

YCM-P 42405 (3個体, 33.9-49.3mmSL), Oct. 17, 2004, 城ヶ島長津呂水深1m, スノーケリング, 山田

伊豆半島, 沖縄島, 先島諸島のサンゴ礁域の砂底に分布するとされ、相模湾では田の浦湾(林ほか, 1992)から記録がある。2004年8月からハナハゼ *P. hanae* 稚魚の群れの中に混泳しており、採集時の個体数は本種の方が多かったが、10月下旬に襲来した台風後には激減した。

448. バシウカジキ *Istiophorus platypterus* (図 4-1)

YCM-P 42204 (鰓蓋後端から23.3mm), Aug. 31, 2003, 三崎漁港水面, 手網, 岡部 久

インド・太平洋の温・熱帯域の外洋表層に分布し、相模湾周辺では成魚が三戸定置網(山田・工藤, 1992), 幼魚が西湘定置網(林・西山, 1980), 体長37.7mmの稚魚が横浜市野島海岸(工藤・中村, 1999)から記録されている。標本個体は、採集後飼育中に吻と腹部に甲殻類による損傷を受けてしまった。

449. タマガンゾウビラメ *Pseudorhombus pentophthalmus* (図 4-2)

YCM-P 42388 (121.6mmSL), Nov. 23, 2003, 三崎漁港水深3m, 釣り, 山田和海

北海道南部以南の水深40~80mの砂泥底に分布するとされ、相模湾では三崎(山田, 1990), 田の浦湾(林ほか, 1992)から記録がある。

450. ムスメウシノシタ *Parachirus* sp. (図 4-3)

YCM-P 42190 (76.4mmSL), July 15, 2003, 三崎漁港岸壁水深1m, 手網, 山田

伊豆, 徳島県牟岐の浅海岩礁域の砂底に分布し、相模湾では伊豆海洋公園(中坊・瀬能, 1992), 熱海(瀬能ほか, 1998)から記録がある。標本個体は、夜間に護岸小段上に定位しており、腹部が膨出していた。

451. ツマジロモンガラ *Sufflamen chrysopterum* (図 4-4)

YCM-P42202 (48.5mmSL), Aug. 22, 2004, 長津呂水深1m, スノーケリング, 採集者: 山田

伊豆半島以南の水深50m以浅の岩礁・サンゴ礁域に分布するとされ、相模湾では久留和・秋谷沿岸(林, 1982), 田の浦湾(東ほか, 1989)から記録がある。

452. メガネハギ *Sufflamen bursa* (図 4-5)

YCM-P 42370 (39.3mmSL), Sept. 15, 2003, 長津呂水深1m, スノーケリング, 山田; YCM-P 42396 (45.3mmSL), Aug. 16, 2004, 長津呂水深1m, スノーケリング, 山田

駿河湾以南の水深50m以浅の岩礁・サンゴ礁域に分布し、相模湾では天神島(林, 1995), 田の浦湾(東ほか, 1989)から記録がある。

補 足

155. ナメラヤッコ *Centropyge vrolikii* (図 4-6)

YCM-P 42399 (26.7mmSL), Aug. 16, 2004, 城ヶ島長津呂水深1m, スノーケリング, 山田

185. アカオビベラ *Stethojulis strigiventer* (図 4-7)

YCM-P 42201 (30.7mmSL), Aug. 13, 2003, 長津呂水深1m, スノーケリング, 山田

290. ヤマドリ *Neosynchiropus ijimae* (図 4-8)

YCM-P 42185 (76.6mmSL), June 26, 2003, 城ヶ島水総研前岸壁水深1m, 手網, 岡部 久

謝 辞

横須賀市自然・人文博物館の萩原清司学芸員並びに林公義館長からは標本の登録と同定でお世話になるとともに、種々のご教示をいただいた。神奈川県水産総合研究所の岡部 久主任研究員, 城ヶ島漁業協同組合の矢倉丸, 城ヶ島長津呂の調査に御協力いただいた山田和海氏, 山田博和氏及び斉木正一氏からは標本を提供いただいた。謹んで感謝の意を表する。

引用文献

- 明仁親王・目黒勝介, 1980. 日本で採集されたクモハゼ属 *Bathygobius* 6種について. 魚類学雑誌, 27(3):215-236.
萩原清司, 2003. 三陸沿岸中部から得られた淡水・汽水性魚類. 横須賀市博研報(自然), (50):33-39.
林 公義, 1982. 横須賀市佐島天神島・笠島沿岸の魚類(V). 横須賀市博研報, (28):11-13.
林 公義, 1995. 天神島自然教育園海域の魚類相. 横浜国立大学環境科学センター紀要, 21(1):243-258.
林 公義・伊藤 孝, 1974. 横須賀市佐島天神島・笠島沿岸の魚類. 横須賀市博研報, (20):37-50.
林 公義・伊藤 孝・岩崎 洋・林 弘章・萩原清司・足立行彦・長谷川孝一・木村喜芳, 1992. 伊豆半島須崎, 田の浦湾周辺海域の魚類(追補). 神奈川自然誌資料, (13):17-27.
林 公義・西山喜徳郎, 1980. 西湘定置網で漁獲された相模湾産魚類目録-I, 神奈川自然誌資料, (1):15-27.
東 禎三・林 公義・長谷川孝一・足立行彦・萩原清司, 1989. 伊豆半島須崎, 田の浦湾周辺海域の魚類. Bull. Coll. Agr. & Vet. Med., Nihon Univ., (46):175-185.
Jordan, D.S. & Snyder, J.O., 1901. A review of the gobioid fishes of Japan, with descriptions of twenty-one new species, Proc. U.S. Natl. Mus.:33-132.
古田士裕子, 2001. 油壺の海:ハゼの仲間. 伊豆海洋公園通信, 13(1):7.
工藤孝浩・中村良成, 1999. 横浜, 川崎および中の瀬海域から初記録の魚類-III, 神奈川自然誌資料, (20):45-54.
工藤孝浩・岡部 久, 1991. 三浦半島南西部沿岸の魚類. 神奈川自然誌資料, (11):29-38.
工藤孝浩・山田和彦, 2003. 三浦半島南西部沿岸の魚類-V, 神奈川自然誌資料, (24):49-54.
松原喜代松, 1955. 魚類の形態と検索 I-III. xii + 790pp., vi + 791-1605pp., xiv + 135pls., 石崎書店, 東京.
中坊徹次編, 2000. 日本産魚類検索 全種の同定 第2版 I, II. lvi + 866pp., vii + 867-1748pp., 東海大学出版会, 東京.
中坊徹次・瀬能 宏, 1992. ムスメウシノシタ. 伊豆海洋公園通信, 3(7):1.
沖山宗雄編, 1988. 日本産稚魚図鑑. xii + 1157pp. 東海大学出版会, 東京.
瀬能 宏, 2001. 油壺の海. 伊豆海洋公園通信, 12(10):7.
瀬能 宏・牧内 元・武谷 洋, 1998. 魚類写真データベース

(KPR-NR)に登録された水中写真に基づく熱海産魚類目録.
 神奈川自然誌資料, (19):19-28.
 瀬能 宏監修・矢野維幾写真・鈴木寿之・渋川浩一解説, 2004.
 決定版日本のハゼ. 534pp., 平凡社, 東京.
 島田和彦・吉野哲夫, 1994. 新顔のイソハゼ属・ベニハゼ属およびその近縁種 (IV). 伊豆海洋公園通信, 5(5): 2-6.
 Snyder, J.O., 1909. Descriptions of new genera and species of fishes from Japan and Riu Kiu Islands. Proc. U.S. Natl. Mus.: 597-610.
 山田和彦, 1990. 神奈川県三崎魚市場に水揚げされた魚類. 神奈川自然誌資料, (11):95-102

山田和彦・工藤孝浩, 1992. 神奈川県三崎魚市場に水揚げされた魚類・III. 神奈川自然誌資料, (13):45-53.
 山田和彦・工藤孝浩, 1997. 神奈川県三崎魚市場に水揚げされた魚類・VI. 神奈川自然誌資料, (16):73-78.
 山田和彦・工藤孝浩, 2001. 神奈川県三崎魚市場に水揚げされた魚類・X. 神奈川自然誌資料, (22):43-50.
 安田富士郎・松岡玳良, 1962. 南方性魚類数種の分布北限について. 採集と飼育, 24(8): 36-37.

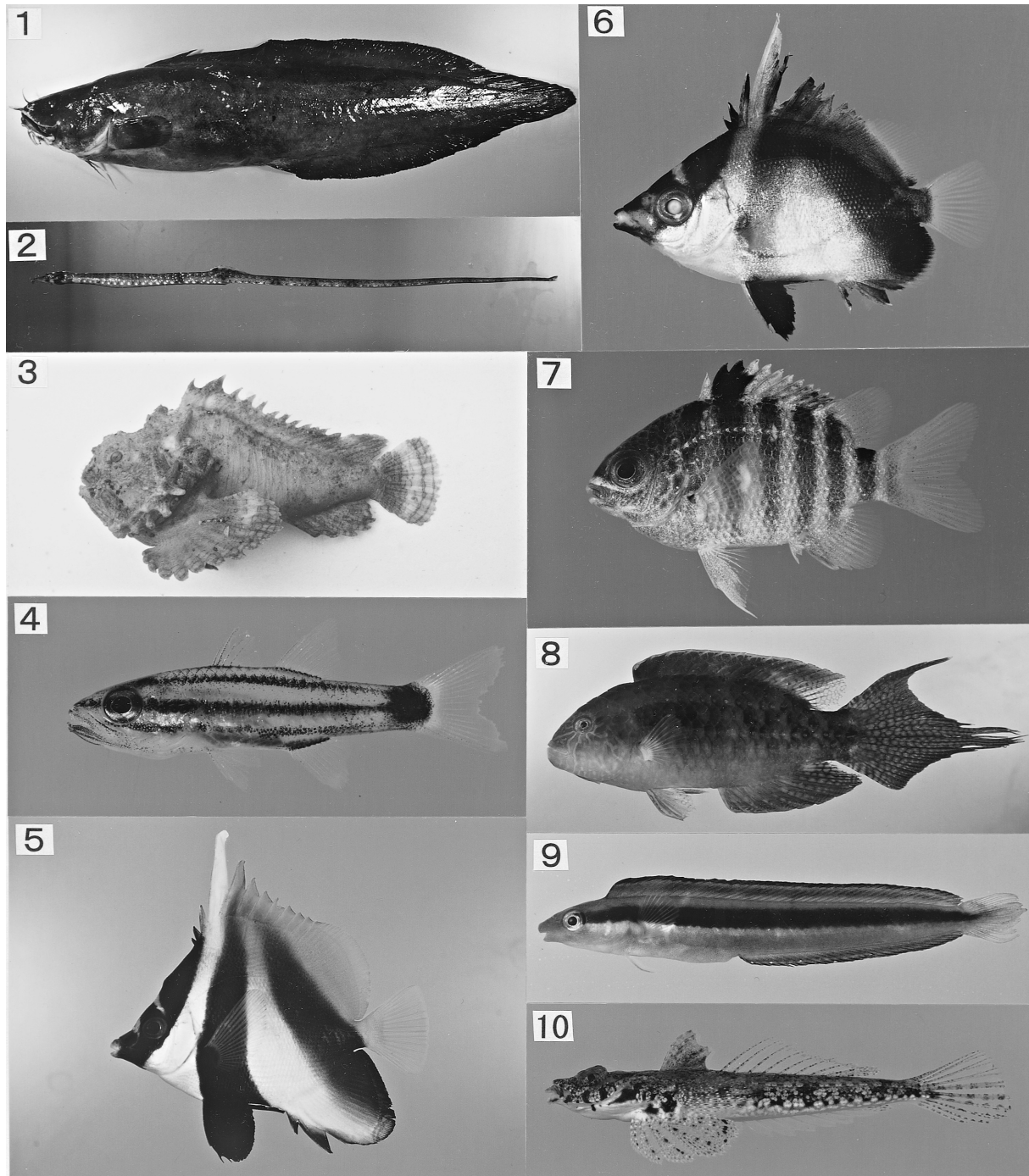


図2. 1: イタテウオ *Brotula multibarbata*, YCM-P 42409, 374.0mmSL; 2: ヒフキヨウジ *Trachyrhamphus serratus*, YCM-P 42417, 275.0mmSL; 3: ダルマオコゼ *Erosa erosa*, YCM-P 42408, 95.0mmSL; 4: リュウキュウヤライイシモチ *Cheilodipterus macrodon*, YCM-P 42407, 27.1mmSL; 5: オニハタタテダイ *Heniochus monoceros*, YCM-P 42385, 59.1mmSL; 6: オニハタタテダイ *H. monoceros*, YCM-P 42397, 31.3mmSL; 7: シチセンスズメダイ *Abudefduf septemfasciatus*, YCM-P 42400, 30.2mmSL; 8: タコベラ *Oxycheilinus bimaculatus*, YCM-P 42375, 71.4mmSL; 9: クロスジギンポ *Aspdonotus dussumieri*, YCM-P 42184, 41.6mmSL; 10: ハナビヌメリ *Paradiplogrammus enneactis*, YCM-P 42197, 46.2mmSL.

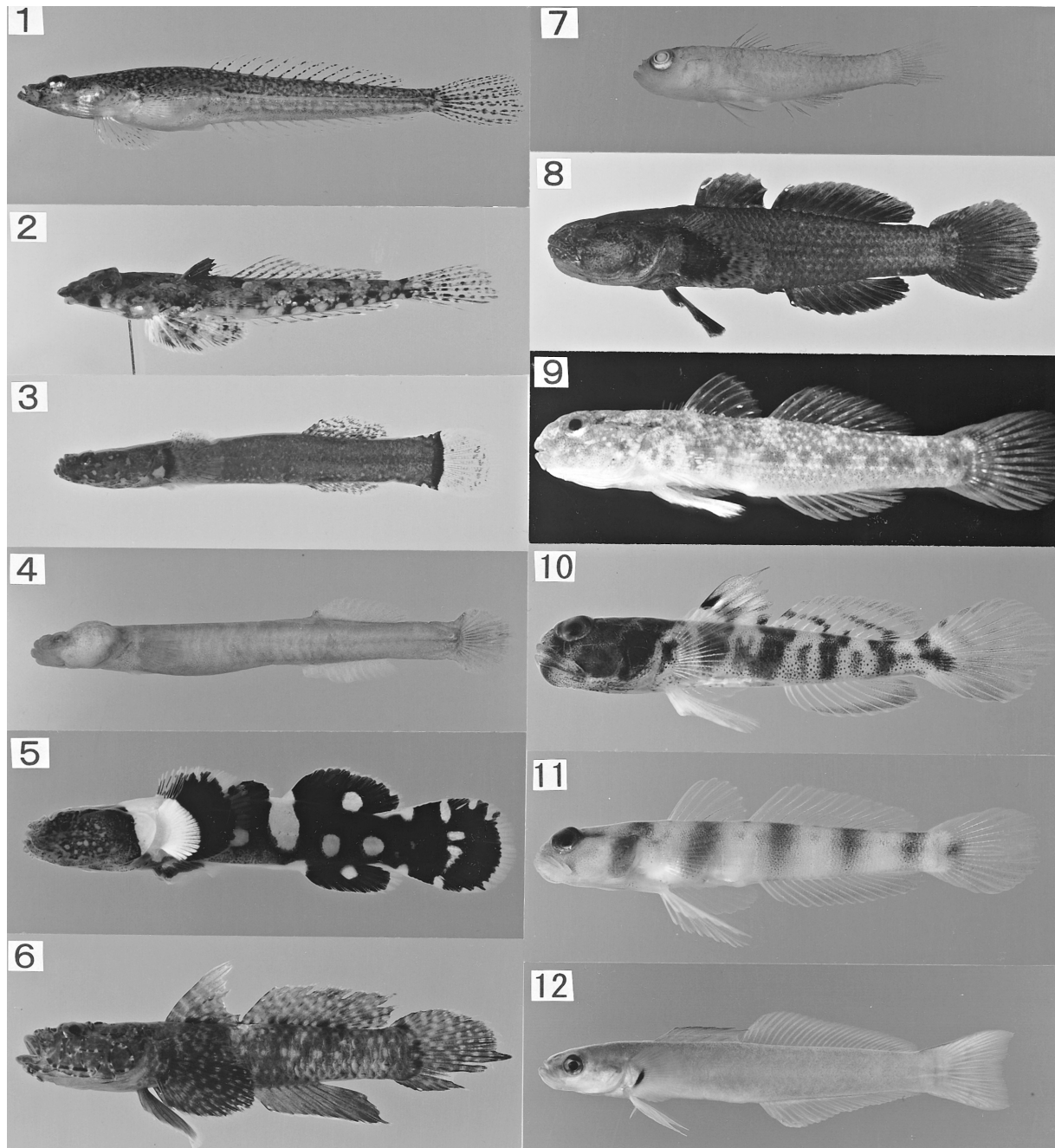


図3. 1: バケヌメリ *Eleutherochir opercularis*, YCM-P 42443, 49.0mmSL; 2: ヌメリゴチ *Repomucenns lunatus*, YCM-P 42374, 36.7mmSL; 3: コマハゼ *Luciogobius koma*, YCM-P 42191, 29.6mmSL; 4: ミミズハゼ属の1種 *L. sp.*, YCM-P 42389, 61.3mmSL; 5: シロクラハゼ *Astrabe lactisella*, YCM-P 42186, 44.1mmSL; 6: シュンカンハゼ *Callogobius snelliusi*, YCM-P 42398, 42.6mmSL; 7: ペニハゼ属の1種 *Trimma sp.*, YCM-P 42373, 13.5mmSL; 8: シジミハゼ *Bathygobius peterophilus*, YCM-P 42205, 28.8mmSL; 9: スジクモハゼ *B. cocosensis*, YCM-P 41989, 24.6mmSL; 10: イトヒキハゼ *Cryptocentrus filifer*, YCM-P 42403, 24.8mmSL; 11: ダテハゼ *Amblyeleotris japonica*, YCM-P 42404, 27.6mmSL; 12: イトマンクロユリハゼ *Ptereleotris microlepis*, YCM-P 42405, 49.3mmSL.

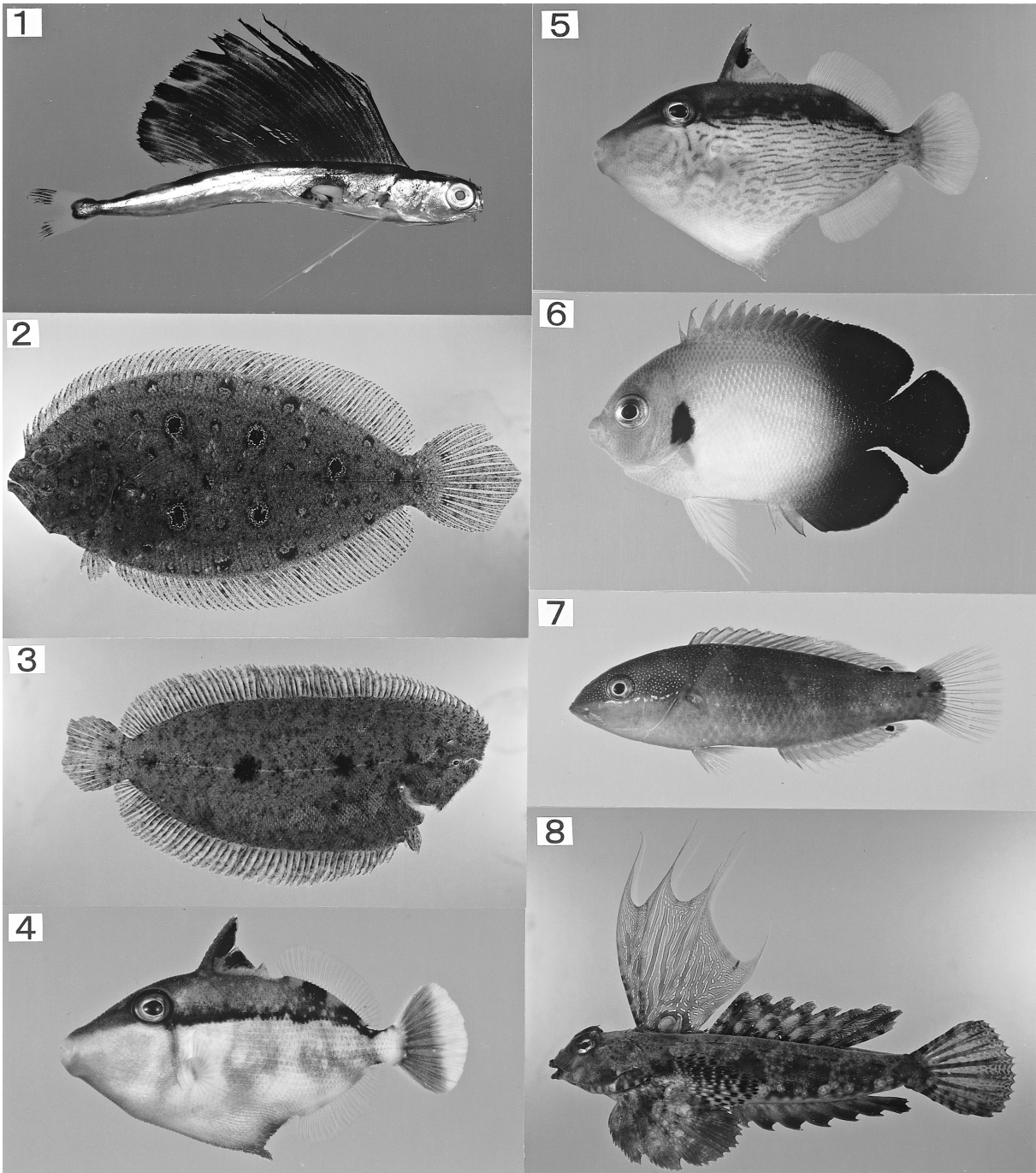


図4. 1: バショウカジキ *Istiophorus platypterus*, YCM-P 42204, 23.3mm; 2: タマガンゾウビラメ *Pseudorhombus pentophthalmus*, YCM-P 42388, 121.6mmSL; 3: ムスメウシノシタ *Parachirus* sp., YCM-P 42190, 76.4mmSL; 4: ツマジロモンガラ *Sufflamen chrysopterum*, YCM-P 42202, 48.5mmSL; 5: メガネハギ *S.bursa*, YCM-P 42396, 39.3mmSL; 6: ナメラヤッコ *Centropyge vrolikii*, YCM-P 42399, 26.7mmSL; 7: アカオビベラ *Stethojulis strigiventer*, YCM-P 42201, 30.7mmSL; 8: ヤマドリ *Neosynchiropus ijimae*, YCM-P 42185, 76.6mmSL.

(工藤：神奈川県水産総合研究所,
山田：相模湾海洋生物研究会)